

11

大阪食鳥だより



発行所 大阪府食鳥肉販売業生活衛生同業組合
〒554-0012 大阪市此花区西九条2-5-6

通巻 492号
平成27年11月15日発行
TEL (06) 6461-3498
FAX (06) 6461-7126

平成27年度全鳥連青年部全国大会「大阪大会」を開催 新しい価値の創造、そして文化へ！高価格・高付加価値時代の接客を考えよう

全鳥連青年部は10月31日、全国大会を大阪市のハートンホテル南船場で各都府県組合の代表や来賓ら約60人が参加して開催された。

第1部では開催県を代表して、大阪府食鳥組合青年部の山本才純氏の開会の辞、芝池宏訓青年部会長より「大阪大会テーマは“新しい価値の創造、そして文化へ！高価格・高付加価値時代の接客を考えよう”にそって進めてまいります。懇親会では“ひろめよう！鶏肉で焼き焼き”ということで、皆様に焼き焼きをご用意しております」と歓迎の辞を述べた。

総会では東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、香川県、福岡県青年部の代表者が昨今の販売動向、消費者からの声、イベントの実施状況や今後の課題など近況を報告。（別途掲載）

次に、次期開催県（平成28年度）は愛知県に決定した。

続いて、全鳥連・大阪食鳥組合より助成金の贈呈が行なわれた。

来賓挨拶では、一般社団法人日本食鳥協会の佐藤実会長が「T P P交渉が大筋合意となったが、他畜種である豚肉は大幅な関税削減が決まった。安く輸入される豚肉と国産チキンが国内消費で競合することが予想される。消費者は商品の価値を価格だけで判断しているわけではな

い、では何を判断基準としているのか。それは安全であることとおいしさが優先されていると考えられる。末端の消費者に最も近い場所にいる皆さまには、今まで以上に国産チキンのP Rに努めていただき、やがてやってくる、T P Pの発行時に対応できる今まで以上の販売基盤を築いていただきたい」と挨拶。

続いて、全鳥連の井元弘会長が「昔はから揚げといえば、ファストフードのフライドチキンだったが、いまでは家庭料理にもなっており、その需要はどんどん伸びている。これからの時代はいかに売れる物を早くみつけれられるかという時代になっていくだろう。厳しい景況が続いているが、何事も前向きに捉えることに損はない。ここにお集まりの皆さまと、また来年も明るい顔で、笑い話ができれば」と述べた。

大阪食鳥組合青年部の津村佳彦氏の閉会の辞を述べ、総会を終了。

第2部の研修会として、人材開発コンサルタントの寺島康子氏が「接客について」講演。値段の高い肉を食べることがステータスとされた時代から、現在は誰とどのように食べたかという心の豊かさを求められる時代となった。このような時代に求められるサービスは「マニュアル通りのものではなく、真意をくみ取る傾聴である」と寺島氏は指摘。これからの高価格・高

スケールレジスター

UNI-9

お客様への大型液晶ディスプレイで楽しく、かしいお買い物を提案。お買い得情報や、おいしい調理方法のご紹介、さらに産地やこだわりのご紹介などをビジュアルで美しく分りやすくアピールできます。

コミュニケーションから始まるお買い物をご提案



ISHIDA

関西イシダ株式会社

本社 大阪府吹田市江の木町26-20
06-6310-9161
奈良 奈良市西九条町2丁目12-5
0742-63-1255

付加価値時代では、お客の求める物を察し、いわれる前に提供できる形が上級サービスとされると説明した。

席を移して、懇親会が催され、大阪食鳥組合青年部の宇田章副会長が閉宴あいさつ。一般社団法人日本食鳥協会関西支部の辻貴博支部長が乾杯の音頭をとり、懇親会に入った。



芝池宏訓青年部会長のあいさつ

懇親会では、鶏肉のすき焼きの皿盛りとおいしさに感動の声が聞かれた。

大阪食鳥組合青年部の長濱知幸氏による大阪締めが行われ、次年度開催県代表として、愛知県食鳥組合青年部の松原吉明氏があいさつ。さらに、大阪食鳥組合青年部の津村泰弘氏が閉宴あいさつを述べ、全国大会を終了した。



鶏すき焼き皿盛り

全鳥連青年部全国大会 大阪 各都府県近況報告

■東京都 合羽橋栃木屋・青鹿孝元氏

「8割を小売、2割を卸で営業しているが、昨今マンションの建設が相次ぎ、若い世代の方々、子連れのお客が増えてきている。核家族化が進み、料理や食生活、ついでに子育ての相談に乗る機会も多くなった。おかげさまで客数は大変伸びている。一方で大きな売り上げ増になかなか結びつきづらい状況。近隣のスーパーでは大容量のパック中心の品ぞろえで、小量を求めるお客が専門店を利用してくれる。電話注文なども小口の仕事が増加しているため、これらの積み重ねを大切にしていきたい」

■神奈川県 榊鈴音・鈴木隆氏

「8～9割を卸中心で行っているが、一昨年から続く相場高騰で、仕入れ値を売価に転嫁できない苦しい状況が続いたが、ようやく昨年の後半くらいから相場高への理解が進み、多少改善してきている。営業部門では売り上げが最高だと持ち上げられているが、仕入れ価格も毎月最高値を更新しているため、安心できない。また、経費や人件費などの増加で利益確保はさらに難しくなっている。これから新しいマーケットの開拓も必要となってくるだろう」

■愛知県 南鳥幸・松原吉明氏

「名古屋市場で市場まつりを行い、一般消費者への販売活動を実施した。食鳥協でもブースを設置し、から揚げなどを販売した。イベントへの来場者は2千人程度だったが、食鳥ブースに長蛇の列ができ、鶏肉の人気を実感できた。今後も各地方でのイベントに参加し、鶏肉のPRを行っていきたい」

■京都府 ㈱とり治・松本嘉広氏

「景況は全国同様厳しい状況が続いている。仕入高を価格に転嫁しなければ利益を確保できないが、売価を上げることにまだ不安を感じている」

■香川県 三栄ブロイラー販売㈱・北条誠氏

「総務省の家計調査のデータと同じく、消費量は低下しているが販売額は伸びている。最近では量販店の出店が相次ぎ、競争激化が進んでいる。一方で、テーブルミートの販売が好調だ。セセリや親どりなどは全国的な需要が低いことから量販店では扱っていないことが多く、これらについては専門店を利用してくれるお客が多い」

■福岡県 ㈱あらい・新井誠氏

「物不足が続く、年末への不安が募っている。この不足状況はしばらく続くだろう。最近では中国から毎月7万5千人ほどの旅行客がやってくる。1人あたりの消費金額は約5万円程度で、年間約500億円のインバウンド効果がある。しかしこの効果は電化製品、化粧品、消耗品などを中心としており、われわれの業界はその恩恵を受けていない。競争激化により量販店の小型化、生鮮を扱うドラッグストア、またそれらにテナントとして入る肉屋が増えている」

■大阪府 ㈱シマナカ・嶋中隆治氏

「弊社では、荷受け・加工品製造を行う本社工場を大阪府寝屋川市に新設した。商品の安全・安心、温度管理を徹底した設備となっており、機会があれば、是非皆さまにもご覧いただきたい」

秋季鳥魂祭営む

恒例の秋季鳥魂祭が、9月23日(水)秋分の日午後3時より蓮光寺(中央区)に於いて執り行われた。鳥田吉雄厚生事業部長の司会により式典の開式の挨拶に始まり、施主井元理事長の挨拶。そのあと住職の読経に移り、大阪府市や関係団体の日本製粉㈱、全農チキンフーズ㈱の方々に続き組合員も焼香に立ち、全員で鳥類の郡霊に回向して成仏を祈り、合わせて業界の安泰を祈願し法要を終え、吉川副理事長の閉式の辞にて散会した。

こんにちは組合です

会 議

○執行部会・第216回理事会 10月9日(金) PM5:00～ 於 大阪食鳥会館

- 議 題
1. (一社)日本食鳥協会の運営等について
 2. 平成27年度全鳥連青年部全国大会について
 3. 大阪府食肉公正取引協議会「食肉表示実態調査」について
 4. (一社)日本食鳥協会主催「国産チキンまつり」について
 5. その他
 6. 報告事項
 - (1) 平成27年度生活衛生振興推進事業について
 - (2) 生活衛生同業組合活動推進月間について
 - (3) 第2回全鳥連若どりまつり「から揚げ粉キャンペーン」について

○平成27年度全鳥連青年部全国大会(大阪)

9月16日(水) PM5:00～ 於 ハートンホテル南船場

- 議 題
1. すき焼きのたき方講習
 2. 講師・司会者との打合せ
 3. その他

○平成27年度全鳥連青年部全国大会(大阪)第5回実行委員会

10月5日(月) PM4:00～ 於 大阪食鳥会館

- 議 題
1. 事務局担当者
 2. 第1・2部(総会・研修会)担当者
 3. 第3部(懇親会・2次会)担当者
 4. その他

○平成27年度全鳥連青年部全国大会(大阪)

10月15日(月) PM4:00～ 於 大阪食鳥会館

- 議 題
1. 講師・司会者との打合せ
 2. その他

若どり
★
から揚げ粉

《油よこれが少なく、おいしく》
《きれいに仕上がります。》

★とり肉専門店推奨品★



(家庭用) 70g×10×4



(業務用) 2kg×5

(製造元) 日本製粉株式会社

〒1151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-5 TEL. 03-3350-2411
大阪支店食品営業部 TEL. 06-6448-6401

(発売元) 全国食鳥肉販売業生活衛生同業組合連合会

〒110-0004 東京都台東区下谷2-1-10 伊尾ビル TEL. 03-3876-1680

表彰

井元克典氏(組合専務理事)には、平成27年10月27日(火)午後12時30分より東京都千代田区紀尾井町のホテルニューオータニ「芙蓉の間」に於いて、平成27年度生活衛生功勞者に対する(一社)全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰を受賞されました。

渉外事業

- 9月 2日(水) 大阪府生活衛生営業指導センター・日本政策金融公庫国民生活事業本部「平成27年度生活衛生改善貸付事務打合せ会」
- 9月 2日(水) (一社)日本食鳥協会第2回小売部会運営委員会
- 9月 3日(木) (一社)日本食鳥協会第2回理事会
- 9月 3日(木) (一社)日本食鳥協会平成27年度第2回国産鶏肉市場活性化事業実行委員会
- 9月 8日(火) (一社)日本食鳥協会関西支部理事会・関西ブロック会議
- 9月 8日(火) (一社)日本食鳥協会平成27年度緊急時鶏肉処理体制整備等対策検討委員会
- 9月 8日(火) 全国食鳥肉販売業生活衛生同業組合連合会第3回理事会・研修会(2日間)
- 9月10日(木) 大阪府食肉公正取引協議会食肉小売機能高度化推進事業「消費者の信頼確保の推進・食肉表示販売実態調査」講習会

- 9月30日(水) 平成26年度生活衛生同業組合活動推進月間に係る事務局長会議(第2回)
- 10月 2日(金) 参議院議員北川イッセイ北政会
- 10月 3日(土) 大阪府食生活改善連絡協議会会長北村壽子氏緑綬褒章受章記念祝賀会
- 10月 5日(月) 大阪府理容生活衛生同業組合理事長都原茂人氏理事長就任祝賀会
- 10月 6日(火) 全国すし商生活衛生同業組合連合会第58回全国すし連富山大会
- 10月 6日(火) 日本政策金融公庫大阪南地区連絡協議会
- 10月 7日(水) 日本政策金融公庫守口地区連絡協議会
- 10月14日(水) 第81回全国種類飲食業者静岡大会
- 10月15日(木) 日本政策金融公庫吹田地区連絡協議会
- 10月19日(月) 日本政策金融公庫泉佐野地区連絡協議会
- 10月21日(水) 日本政策金融公庫十三地区連絡協議会
- 10月23日(金) 日本政策金融公庫阿倍野地区連絡協議会
- 10月22日(木) (一社)日本食鳥協会平成27年度国産鶏肉品質管理指導者養成研修会
- 10月27日(火) 厚生労働大臣表彰・(一社)全国生活衛生中央会理事長表彰式
- 10月28日(水) 日本政策金融公庫東大阪地区連絡協議会
- 10月29日(木) 日本政策金融公庫堺地区連絡協議会
- 10月30日(金) 全国青果卸売協同組合連合会 生鮮食品団体協議会代表者懇談会
- 10月31日(土) 全国食鳥肉販売業生活衛生同業組合連合会青年部全国大会大阪



<http://www.nihonshokken.co.jp/>

日本食研株式会社

大阪支店

大阪府大阪市淀川区宮原4-6-18
新大阪和幸福ビル3階

TEL: 06-6150-1161

お知らせ

食鳥処理衛生管理者資格取得講習会開催

本講習会が盛岡市で開催されます。

開催期日	平成28年1月19日(火)～21日(木) 午前9時～午後6時30分
講習会場	「岩手県民情報交流センターアイーナ812号室」 盛岡市盛岡駅西通り1-7-1
受講料	40,000円 (テキスト代、消費税含む)
申込締切	平成28年1月5日(火)
問い合わせ先	公益社団法人日本食品衛生協会 公益事業部事業課 電話 03-3403-2112 FAX 03-3403-2384

秋の叙勲

吉川義孝副理事長が平成27年度秋叙勲に旭日単光章を受章されました。

去る平成27年11月4日(水)大阪府庁に於いて、勲章の伝達式が午後4時から開催され、松井一郎知事から吉川義孝副理事長に勲章が伝達されました。



叙勲の伝達式

11月6日(金)午後2時50分から宮殿「豊明殿」に於いて叙勲受章者に天皇陛下への拝謁が執り行われました。

この栄えある叙勲の受章に対し組合員一同、衷心よりお祝い申し上げ、今後益々のご健勝とご活躍を祈念致したいと思えます。

食鳥肉用包丁の専門メーカー

濃州 美兼作
兼松工業株式会社

〒501-3265 岐阜県関市小瀬2255-1
☎ 0575-22-1291
FAX 0575-22-1290

「国産チキンまつり」開催

一般社団法人日本食鳥協会の関西支部は全国統一スローガン「鳥・うまい・新鮮・安心国産チキン」のもと、11月8日（日）大阪市旭区千林商店街の中心「くらしエール館」前で開催。

その場で揚げたての「から揚げ」を、1カップ大盛りにし100円で販売。

当日はあいにく朝からの雨降りにもかかわらず、お客さんの長い列ができ午前10時開始から2時間で用意した、から揚げのネタ200キログラムが売り切れとなる好評ぶりだった。

なお、出店したブースに国産チキンをアピールするのぼりやポスターを貼付し、一般消費者にはパンフレット・カレンダー・クリアファイル・国産チキンのマスコットキャラクターである「おっとり鶏太」をかたどったサンバイザーなどを配布した。



冷凍・冷蔵・空調・企画・設計・製作・施工・修理



H. R. C.

北陽冷機株式会社

本社工場 〒547-0001

大阪市平野区加美北3丁目7番13号

TEL大阪(06)6792-4511(代) 夜間(06)6792-4590

FAX(06)6792-4584

若どり から揚げ粉 ●大阪府食鳥肉販売業生活衛生同業組合推奨●

取扱商品：サラダ油・醤油・味付塩コショウ・中ザラ糖
片栗粉・みりん・マイソフトグリーン（洗剤）他

(株) 宏栄

TEL (0729) 60-9331

FAX (0729) 60-9334

〒578-0921 東大阪市水走5丁目4-23